

## 令和6年度（2024年度）八代高等学校シラバス

教科	公民	科目	倫理
学年・類型	3年	単位数	4
教科書	高等学校 倫理（第一学習社）		
副教材	テオリア 最新 倫理資料集（第一学習社）		
科目目標	人間としての在り方生き方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。		
学習方法	「公共」で身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方を活用し、哲学や思想に関わる対話的な手法などを取り入れた活動を通して、生徒自らがより深く思索するための概念や理論を理解できるようにする。		

評価の観点		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
古今東西の幅広い知的蓄積を通して、現代の諸課題を捉え、より深く思索するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から人間としての在り方生き方に関わる情報を調べまとめる技能を身に付けている。	自立した人間として他者と共によりよく生きる自己の生き方についてより深く思索する力や、現代の倫理的諸課題を解決するために倫理に関する概念や理論などを活用して、論理的に思考し、思索を深め、説明したり対話したりしている。	人間としての在り方生き方に関わる事象や課題に関連して、学習上の課題を意欲的に追究しようとしたり、他者と共によりよく生きる自己の形成に向けて多面的・多角的に考察しようとしたりしている。

評価方法		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①定期考査（知識・技能の定着状況を評価する問題を出題） ②確認テスト ③授業への取組状況	①定期考査（思考・判断・表現の定着状況を評価する問題を出題） ②課題の提出内容 ③授業への取組状況	①課題の提出状況、授業プリントの取組状況 ②授業への取組状況 ③自己評価

各学期及び学年の成績算出方法について
観点別評価 ①知識・技能40％ ②思考・判断・表現40％ ③主体的に学習に取り組む態度20％

学期	学習内容	評価規準（到達目標B規準）と到達度チェック（自己評価）			評価方法
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1 学期	第1編 現代に生きる自己の課題と人間としてのあり方生き方 第1章 人間の心と自己形成 ①人間とは何か ②さまざまな人間の心のあり方 ③自立して生きる主体の形成	<input type="checkbox"/> 青年期の課題を踏まえ、人格、感情、認知、発達についての心理学の考え方をもとに、様々な人間の心のあり方を理解している。	<input type="checkbox"/> 様々な人間の心のあり方を踏まえて、人間とは何かを思索し、他者と共によりよく生きる自己の生き方についての思索を深めている。	<input type="checkbox"/> 様々な人間の心のあり方について、科学的に探究した各種の実験や観察、調査に基づく統計的な分析の結果を読み取ったり、対話や作文などを通して学習を深めたりしている。	知① 知② 知③ 思① 思② 思③ 主① 主② 主③
	第2章 人間の存在や価値と宗教 ①哲学の形成 ②哲学の確立 ③ギリシア思想の展開 ④ユダヤ教の世界 ⑤イエス ⑥キリスト教の発展 ⑦イスラーム ⑧インドの思想文化 ⑨仏教の誕生と展開 ⑩儒家の思想 ⑪儒家以外の諸流派 ⑫宗教や芸術	<input type="checkbox"/> 古代ギリシアに見られる先哲の基本的な考え方が、理性的な人間観に支えられていることを理解している。  <input type="checkbox"/> 宗教や芸術をもとに、様々な人間の見方や人生の捉え方を説く代表的な思想について、自己との関わりにおいて理解している。	<input type="checkbox"/> 古代ギリシアの思想から、生きることとは何かを思索し、それぞれの思想を比較しながら考察している。  <input type="checkbox"/> 宗教・芸術とは何か、それらが人生や社会に与える影響はどのようなものかについて、自らの生き方と関わらせて思索を深めている。	<input type="checkbox"/> 古代ギリシアの思想、宗教や芸術をもとに、人生への問いや人間の存在や価値について、自己の課題と結び付けて思索している。	知① 知② 知③ 思① 思② 思③ 主① 主② 主③
	第3章 人間のあり方と社会 ①ルネサンス ②宗教改革 ③人間性の探究 ④科学革命の時代 ⑤経験論と合理論 ⑥社会契約の思想 ⑦人格の尊厳と自由 ⑧人倫と自由の実現 ⑨功利主義の思想 ⑩実証主義と進化論 ⑪社会主義の思想	<input type="checkbox"/> 人間の尊厳に関する思想について、代表的な先哲の思想を通して理解している。  <input type="checkbox"/> 近代科学は、どのような背景から生まれてきたのかを理解している。  <input type="checkbox"/> 社会契約の思想、人格の尊厳に関する思想、人倫の思想、功利主義の思想、実存主義の思想などについて、代表的な先哲の思想を通して理解している。	<input type="checkbox"/> 現代社会において人間の尊厳を自覚することの意義について考察している。  <input type="checkbox"/> 近代科学、経験論と合理論の考え方の特色はどこにあるのかを、自己の課題とつなげて考察している。  <input type="checkbox"/> 西洋近代の思想家たちは、社会契約、自由の実現、幸福についてどのように考えたのか、多面的・多角的に考察している。	<input type="checkbox"/> 多くの作品や絵画などから、代表的な先哲の人間観を主体的に考えている。  <input type="checkbox"/> 科学的な考え方を踏まえ、科学技術の発達と自然との共生について主体的に考えている。  <input type="checkbox"/> 西洋の思想からよく生きるとはということかを理解し、自分自身の生き方につなげて思索している。	知① 知② 知③ 思① 思② 思③ 主① 主② 主③

2 学 期	⑫実存主義の思想 ⑬プラグマティズムの思想  第4章 現代の人間と社会をとらえる思想 ①心の深層と無意識 ②生の哲学と現象学 ③フランクフルト学派 ④構造主義・言語哲学 ⑤他者と偏見 ⑥正義と社会 ⑦生命への畏敬とボランティア	<input type="checkbox"/> 現象学、言語哲学、構造主義などについて、代表的な先哲の思想を通して理解している。  <input type="checkbox"/> 社会参加と奉仕の意義を理解し、社会参加の中にも生きがいがあることを理解している。  <input type="checkbox"/> 日本人の人間観、自然観、宗教観などと、古来の日本人の心情と考え方との関係を理解している。	<input type="checkbox"/> 現代の思想は、それまでの思想からどのような影響を受け、それらをどのように乗り越えようとしているかを考察している。  <input type="checkbox"/> 様々な思想家の主張を振り返りながら、私たちの生き方はどのようなものであればよいのかを、多面的・多角的に考察している。  <input type="checkbox"/> 日本人の意識や心情の底流となっている物事の捉え方、望ましい対人関係を考察している。	<input type="checkbox"/> 現代の思想から私たちは何を学ぶことができるかを考察し、これからの生き方につなげようとしている。  <input type="checkbox"/> 思想家のことばから、生涯をかけて自らの思想を实践した生き方をつかむことができる。  <input type="checkbox"/> 古来から現代までの日本人の心情と考え方をもとに、国際社会に生きる日本人としての人間観、自然観、宗教観などの特質について主体的に考えている。	知① 知② 知③ 思① 思② 思③ 主① 主② 主③
	第5章 国際社会に生きる日本人としての自覚 ①日本の風土と伝統 ②日本仏教の展開 ③伝統思想の成熟 ④日本儒学の展開 ⑤国学の成立 ⑥庶民の思想 ⑦幕末の思想 ⑧明治の啓蒙思想 ⑨日本社会とキリスト教 ⑩近代的自我の確立 ⑪社会思想の展開 ⑫近代日本の思想課題				

	<p>第2編 現代の諸課題と倫理</p> <p>第1章 自然や科学技術にかかわる諸課題と倫理</p> <p>①生殖医療と遺伝子操作</p> <p>②脳死臓器移植と再生医療</p> <p>③自己決定の尊重と末期医療</p> <p>④地球環境問題</p> <p>⑤生物多様性と自然環境</p> <p>⑥予防原則と世代間倫理</p> <p>⑦高度情報通信技術の進展と私たちの生活</p> <p>⑧先端科学技術の利用と私たちの生活</p> <p>第2章 社会と文化にかかわる諸課題と倫理</p> <p>①多様性のある社会</p> <p>②さまざまな他者との協働</p> <p>③地域共生社会と家族</p> <p>④文化や宗教の理解と現代世界</p> <p>⑤異文化理解と多文化共生</p> <p>⑥持続可能な社会の育成</p> <p>⑦世界のなかの日本人としての生き方</p>	<p>□ 生命倫理、地球環境、科学技術などとの関わりにおいて、人間としてのあり方生き方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を理解している。</p> <p>□ 福祉、文化と宗教、国際平和などとの関わりにおいて、人間としてのあり方生き方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を理解している。</p>	<p>□ 生命倫理、地球環境、科学技術などとの関わりにおいて、他者と対話しながら、現代の諸課題を探究している。</p> <p>□ 福祉、文化と宗教、国際平和などとの関わりにおいて、他者と対話しながら、現代の諸課題を探究している。</p>	<p>□ 生命倫理、地球環境、科学技術などをめぐって問題となっている事例を収集し、主体的に解決しようとしている。</p> <p>□ 福祉、文化と宗教、国際平和などをめぐって問題となっている事例を収集し、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</p>	<p>知① 知② 知③ 思① 思② 思③ 主① 主② 主③</p>
3 学 期	<p>問題集を活用した学習の復習</p> <p>大学入学共通テスト対策演習と解説</p>				